

求む！ “地域防災リーダー”

阪神淡路大震災（震度7、マグニチュード7.3、死者6434名、負傷者4万3792名）から今年で30年の節目です。また今後30年以内にマグニチュード9クラスの「南海トラフ巨大地震」の発生確率が実に80%と予測されています。災害を未然に防ぐことはできませんが、備えることで被害を抑えたり逃れることは出来ます。富士が丘では、**減災こそが防災への近道**と考え取り組んでいます。リーダー不足に悩んでいます。防災について学びたい方の手頃な研修会として、兵庫県が実施する「ひょうご防災リーダー養成講座」を紹介いたします。

例年7月初旬に募集要項が発表されます。下記は**昨年の例**です。

(1)開講期間 2024年度【1回 [9/7,9/8 (土日)]、2回 [10/26,10/27 (土日)]、3回 [11/9,11/10 (土日)]、4回 [12/1 (日)] の延べ7日間】

(2)会場 兵庫県広域防災センター（三木市志染町御坂1-19） 電話：0794-87-2920

(3)内容 **地域防災の担い手となるリーダーの育成を目的に、防災減災の最新の課題と教訓を学ぶ**

(4)受講料 **無料**（教材等に一部実費負担あり）、食事・宿泊は有料

(5)募集 **先着順** 130名（うち、宿泊は50名まで）

★受講者には、知事名の終了証と「ひょうご防災リーダー」の称号が授与され、さらに、日本防災士機構が認定する**防災士**への受験資格が付与されます。（☞ **兵庫防災リーダー** で検索）

詳細については、次のホームページをご覧ください。 <https://www.fire-ac-hyogo.jp/leader/>

★受講者には、**防災部会より補助（教材費・交通費など）**がありますので、奮って応募ください（希望者は、事前に下記の事務局までご連絡願います）。

求む！ “地域防災協力員”

近い将来発生が確実視される南海トラフの巨大地震が発生すると、三田市では**震度5強**の揺れが想定されています。災害が発生すると**要援護者の避難支援・怪我人の救出や応急手当・避難所の運営**など、様々な状況が想定されます。更に公的支援には限界があり、**自分たちの地域は自ら対応することで地域住民の安心と安全を守ることが求められています**。このような背景から、**地域の方々**に広く呼び掛けて一緒に富士が丘の安心・安全のために活動される方を募集致します。消防士・看護師・ケアマネージャー・保育士等の経験者、アウトドアの達人・コンピュータやスマホの得意な方等、防災に関心のある方はもちろん中学生・高校生・大学生の若い方々の参加も歓迎します。是非ご協力をお願いします。お申込みは、下記の**防災部会事務局**までお願いします。



地域防災の基本

★ 個人や家庭の事前の備えで**減災**に努めましょう → **備えあれば憂いなし**

★ 災害が発生したら、まず自分や家族の**命を守り**ましょう → **自助**

★ 次に地域（近所）で協力して災害弱者（要支援者、障害者、子ども等）の**避難支援や被災者の救助、初期消火活動**を行いましょ → **共助（近助）**



富士が丘ポータル
サイトの防災部会
へはこちらから☞



住民に“**防災のスイッチ**”を入れて頂くことをモットーに取り組んでいます。

富士が丘防災部会

ホームページ：<https://sanda-fujigaoka.com/2016/12/03/5802>

事務局 E_mail：myama.19490504@gmail.com